

尼崎市教育委員会 7月定例会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和5年7月24日 午後1時00分～午後6時40分

(再開) 午後7時33分～午後7時54分

2 出席委員及び欠席委員

出席委員等	教育長	白畑 優
	教育長職務代理者	徳山 育弘
	委員	太田 垣亘世
	委員	中平 了悟
	委員	正岡 康子

3 出席した事務局職員等

教育次長	安田 博之
教育次長	増田 裕一
事務局参与	高橋 利浩
管理部長	西村 和修
施設担当部長	山口 泰範
学校教育部長	渡邊 明美
学校支援担当部長	中道 隆広
給食管理担当部長	西田 啓行
教育総合センター所長	嶋名 雅之
社会教育部長	橋本 貴宗
企画管理課長	伊元 俊幸
学校教育課長	澤田 慶太
高校教育課長	石川 一
社会教育課長	松田 陽子
スポーツ推進課長	山本 正巳

日程第1 議事録の承認

日程第2 議事

- (1) 議案第32号 令和6年度使用尼崎市立学校教科用図書の採択について
- (2) 議案第33号 令和5年度 教育委員会事務点検・評価報告書について
- (3) 議案第34号 尼崎市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
- (4) 議案第35号 尼崎市社会教育委員の委嘱について

日程第3 協議・報告

- (1) 尼崎市学校運営協議会委員の解嘱及び委嘱について

日程第4 教育長の報告と委員協議

午後1時00分、教育長は開会を宣した。

白畑教育長 本日の日程につきましては、配布いたしております日程表のとおりです。

日程第2「議事」の「議案第34号 尼崎市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」、「議案第35号 尼崎市社会教育委員の委嘱について」及び日程第3「協議・報告」の「尼崎市学校運営協議会委員の解嘱及び委嘱について」は、内容に個人情報が含まれますので、公開しないことが適当であると考えますが、いかがでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。よって、「議案第34号」、「同第35号」及び「協議・報告」は、会議規則第6条の2第1項第4号、すなわち『教育長または委員から会議の公開が不相当であるとの発議のあった事件』に該当するため、公開しないことと決しました。なお、公開しないことと決しました案件については、日程第4の「教育長の報告と委員協議」の後に審議することといたします。

白畑教育長 それでは、これより日程に入ります。まず、日程第1の「議事録の承認」についてでございます。6月定例会の議事録につきましては、先般、事務局より送付しておりますとおります。内容に質疑等はありませんでしょうか。

白畑教育長 質疑がないようですので、これよりお諮りいたします。6月定例会の議事録を承認することに異議ございませんか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。よって、6月定例会の議事録を承認することにいたします。それでは、日程第2「議事」の「議案第32号 令和6年度使用尼崎市立学校教科用図書の採択について」を議題とします。提案理由の説明を求めます。

澤田 学校教育課長。

学校教育課長 学校教育課長でございます。それでは、「令和6年度使用尼崎市立学校教科用図書の採択について」ご説明させていただきます。始めに、この度ご審議いただく教科用図書につきましては、小学校 11教科全13種目、中学校 10教科全16種目、特別支援学級 附則9条本、あまよう特別支援学校 小学部・中学部 附則9条本、市立高等学校、あまよう特別支援学校 高等部となっております。5月の教育委員会で決定されました『教科用図書採択に関する基本方針』に基づき、義務教育諸学校につきましては、6月30日までの間に、各高等学校につきましては、7月3日までの間に選定委員会が開かれ、令和6年度に使用する教科用図書について調査・研究いたしました。お手元の資料は、選定委員会の審議を経て作成された報告書並びに、申請書でございます。本日は、この資料に従ってご説明いたしますので、ご審議いただき、令和6年度に尼崎市立学校で使用する教科書を採択いただきますようお願いいたします。

白畑教育長 それでは、まず高等学校及びあまよう特別支援学校高等部について、説明を求めます。石川 高校教育課長。

高校教育課長 高校教育課長でございます。市立高等学校及び特別支援学校高等部使用の教科書について説明いたします。高等学校の場合は、高等学校ごとに選定委員会を設置し、教科書を選び、選んだ教科書について教育委員会に申請し、承認をいただく形を取っております。表紙をおめくりください。表紙裏面1ページに、「採択に関する基本方針」並びに、各校の教育課程をまとめております。また、2ページから20ページは、各校が申請した教科書を掲載しております。各学校の選定委員会では、各校で設定した選定方針に従い、教科書を調査し、教育課程に適した教科書を選定しております。各校が申請した教科書のうち、特徴的なものを中心にご説明させていただきます。2ページをご覧ください。市立尼崎高等学校が、申請している教科書の一覧です。上に選定方針、その下の一覧表は、使用学年順に、教科・科目に分けて記載しております。一番右の欄「選定理由」のところに「○印」がついているものは、教科書検定により教科書の内容が改訂されたものや、今年度新たに選定したものです。尼崎高校では大学への進学希望が多い実態を踏まえ、基礎内容に加えて、発展的な内容を含んだ、大学進学に適した教科書を選定しています。また、普通科と体育科ではカリキュラムが異なるため、教科によっては、異なる教科書を選定しています。尼崎高等学校で今年度新たに選定した教科書のうち、特徴的なものとして、1年生で履修する英語コミュニケーションⅠと2年で履修する化学基礎の教科書をご紹介します。3ページをご覧ください。No.17の東京書籍の「ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I」は、1年生全員が使用します。選定理由としましては、4技能（5領域）がバランスよく組み込まれた教科書構成となっており、題材もSDGsをはじめとした話題性のあるものを取り扱っております。また、各セクションの活動は読んで思考して発信する流れを取っており、スムーズに言語活動に取り組むことが可能となっております。この教科書は、生徒が現実に目にする英語を教材とし、さまざまな英文で構成されており、リスニングとリーディング教材では、生徒が英語を使う目的や場面、状況を意識しながら、言語学習を進められるように工夫されています。4ページをご覧ください。No.32の数研出版の「化学基礎」は、普通科2年生全員が使用します。他の出版社と比較して実験や動画コンテンツが分かりやすく、内容も整理されていることから、例題や練習問題の難易度も適切であるため、基礎の定着から応用力の養成まで行いやすくなっております。また、この教科書は、巻頭に学習内容と日常生活を結びつける例などが掲載され、探究の進め方や化学的な考え方を養うことができる工夫がなされております。以上で尼崎高校の説明を終わります。続きまして、7ページをお開きください。尼崎双星高等学校が、申請している教科書の一覧です。尼崎双星高校の特徴は、普通科、商業科、ものづくり機械科、電気情報科があることです。それぞれの専門分野に適した専門的な教科書が必要であり、選定される教科書数も多くなっております。特徴的なものをいくつかご説明させていただきます。では、普通科で選定した教科書のうち、1年で履修する公共、2年で履修する古典探究の教科書についてご説明いたします。7ページのNo.4をご覧ください。No.4の実教出版の「公共」は、1年普通科全員が使用します。選定理由としましては、現代社会の諸課題に対して理解や議論を深める図

説や資料が多数掲載されており、使いやすくなっております。別売りのマイノートは複数発行されており、授業のサポート教材としてや3年次の受験対策用として授業担当者が必要に応じて活用を検討できる点が魅力的でございます。また、授業用に動画が多数掲載されておりますので、中学校で生徒が学んだ知識に接続しながら新しい知識を学ぶことができることから有用と考えます。この教科書は、探究につながる「問い」が段階的に設定されており、日々の学習から違和感なく探究活動に接続できるよう構成をされています。続いて、専門学科のものづくり機械科で選定した教科書のうち、3年で履修する「原動機」の教科書についてご説明いたします。14ページのNo. 96をご覧ください。No. 96の実教出版の「原動機」は、3年ものづくり機械科全員が使用します。選定理由は、学習要素が細かく分類されているため、学びやすい構成となっております。また、各章のはじめに「あらまし」が付いておりますので概要を掴みやすくなっており、多くの写真で具体例が掲載されていることから生徒の興味を喚起することができます。この教科書は、原動機が身近に使われていることが実感できるように、生活風景を表現したイラスト紙面に写真を取り入れてカラーにし、興味・関心を持って学習できるよう配慮されています。次に、電気情報科3年で履修する「電気製図」の教科書についてご説明いたします。No. 100の実教出版の「電気製図」は、3年生電気情報科の生徒全員が使用します。選定理由としましては、教科書の前半で製図全般に関する基本的な内容、後半では専門分野の製図を学習できるようになっており、製作時の設計図を扱う能力を構造的に養うことが期待できます。製図全般に関する基本的な内容が扱われており、図面を書く力を身に付けられるよう課題や製図例が豊富に掲載されています。次に、商業学科3年で履修する「グローバル経済」の教科書についてご説明いたします。No. 102の実教出版の「グローバル経済」は、商業学科の3年生全員が使用します。選定理由としましては、経済の基礎知識が分かりやすく理解しやすい文章で記載され、文章を中心に挿絵、図解、グラフ等がそれぞれ理解を助けるべく配慮されております。ほとんどの漢字にフリガナが振られているため、生徒の読解を助けるものと思われま。以上で尼崎双星高校の説明を終わります。続きまして、17ページをお開きください。琴ノ浦高等学校が申請している教科書の一覧です。定時制の琴ノ浦高校の学習におきましては、「基礎的な知識・技能の定着を図る」ことに重点を置き、教科書も「わかりやすさ」に重点を置いて選んでおります。2年生、3年生で履修する現代の国語、1年生で履修する情報Ⅰの教科書についてご説明いたします。17ページのNo. 2をご覧ください。No. 2の大修館書店の「現代の国語」は2年生、3年生全員が使用するものです。選定理由としましては、学習活動をイメージし、表現の方法を学ぶ工夫がされております。学習内容について、基礎的考え方や方法の解説から実践課題まで網羅されており、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の3領域とも、適切な学習活動と学習課題が設定されており、丁寧に教材化されております。18ページをご覧ください。No. 29東京書籍の「新編 情報Ⅰ」は、1年生全員が使用します。選定理由としましては、説明等が詳細で文章量も多く、琴ノ浦高校の生徒の基礎学力の定着に即しております。その上、図もわかりやすく付属資料も沢山あり、自習にも適しております。巻末の用語集には多数の用語が取り上げられており、生徒が自ら学び、自ら考える力の育成に有効であると考えております。以上で琴ノ浦高校の説明を終わります。最後に、あまよう特別支援学校高等

部の教科書について説明いたします。20ページをお開けください。あまよう特別支援学校高等部では、来年度検定教科書は使用を考慮しておりません。高等部の生徒は在籍しますが、教科書を用いた授業は行わない形となります。21ページをお開けください。学校教育法附則第9条に基づき、特別支援学校知的障害者用教科書、一般図書の使用を考慮しております。21ページから23ページに使用図書の一覧を掲載しております。以上で高等学校用の教科書として選定されたものについての説明を終わります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 各校の選定委員に任期はあるのか。

高校教育課長 尼崎市立学校教科用図書選定委員会条例第2条のとおり、高等学校に係る委員会は7人以内で組織し、調査審議が終了する期間までを任期として、各校で審議を行っております。

徳山委員 毎年同じ方が委員になっているということはないのか。

高校教育課長 委員は毎年選び直しております。

太田垣委員 各校の生徒のレベルに応じた教科用図書を選定しているという理解で良いか。

高校教育課長 同じ普通科でも各校で異なりますし、専門学科や学び直しといった学校毎の特色もありますので、各校の生徒のレベルに応じた選定を行っております。

中平委員 あまよう特別支援学校高等部の附則9条本の選定は、その中から生徒の能力に応じたものを選ぶのか。それとも現に在籍する生徒の能力に応じて選択していくという理解で良いか。

高校教育課長 あまよう特別支援学校高等部は、在籍する生徒の実績に応じること、かつ、教科の主たる教材として教育目標を達成する上で、適切であるとしたものを選定しております。

中平委員 検定教科書を使わないと説明があったが、21ページの右側に掲載の教科書は高等部では使わないということか。

高校教育課長 はい。

正岡委員 選定委員の構成はどうか。

高校教育課長 教員2名、校長1名、学識経験者2名、PTA2名となります。

太田垣委員 7ページの選定理由欄に、別売りでマイノートがあると記載されているが、こちらの購入は必須なのか。

高校教育課長 副教材として、その学年に応じて生徒に購入するよう勧めているところです。

白畑教育長 それでは、高等学校及びあまよう特別支援学校高等部の教科用図書について、これまでの審議を踏まえ、各校選定委員会から報告のあった教科用図書を採択することでよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 それでは、採択とします。続いて、義務教育諸学校に移ります。小学校「国語」について、説明を求めます。

学校教育課長 学校教育課長でございます。次に、義務教育諸学校の教科書について説明いたします。資料は、「令和6年度使用尼崎市立義務教育諸学校教科用図書の採択に係る資料」をご用意ください。表紙にありますように、1ページに「基本方針」、2ページに「令和5年度使用教科用図書一覧表（小学校・中学校）」、令和6年度使用の教科用図書につきましては、3～20ページに小学校の各教科用図書、21～56ページに特別支援学級、あまよう特別支援学校小学部・中学部において使用される「一般図書」を載せております。では、小学校「国語」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。5年生の教科書をご覧ください。まず、東京書籍です。8～9ページ学習の過程が「見通す」→「取り組む」→「ふり返る」に整理されており、課題解決的な構成となっております。また、16～17ページの文学的文章教材においても、学習の手順について、要点を絞り、簡潔にまとめられているとともに、7ページには一年間で学習する内容や順序が一目でわかるページがあり、児童が見通しをもって学ぶことができます。続いて、教育出版です。28～29ページの文学的文章教材において、見通しをもとうでは授業の流れがわかりやすく書かれており、児童が見通しをもって学ぶことができます。また、31ページの文学的文章教材においても、単元の学習の流れの中には左上にある「ここが大事」の項目が設けられており、学習したことの要点がまとめられています。さらには、4～6ページにおいて、その学年で学習することが領域ごとに示されています。続いて、光村図書です。36～37ページの文学において、教材文の後に学習の流れが分かりやすく記載されています。また、「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」という過程で学習の流れが整理されているので、児童が見通しを持って学習できるとともに、「ふりかえろう」は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の観点で示されています。12～15ページでは、その学年で学習することが領域ごとに示されるとともに、前学年で学習したことも記述されており、昨年度の学習を振り返りつつ、一年間の見通しを持つことができます。説明は以上です。小学校「国語」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

- 白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。
- 中平委員 各社の共通教材はどのようなものがあるのか。
- 学校教育課長 1年生では「大きなかぶ」、3年生では「モチモチの木」、4年生では「ごんぎつね」、5年生では「大造じいさんとガン」が共通する教材です。
- 中平委員 共通教材について、比較検討等が行われたのか。
- 学校教育課長 5年生の教科書で共通に取り扱われている「大造じいさんとガン」でご説明させていただきます。こちらは冒頭に前書きがない発行者とある発行者がございます。東京書籍180ページ、教育出版（上）90ページをご覧ください。こちらは前書きがなく、すぐにお話が始まります。一方、光村図書228ページをご覧ください。こちらは前書きがあるもので、作者の椋鳩十さんが、72さいの大造じいさんから狩りの話を聞いている様子が伝わり、この物語が、作者の椋鳩十さんが大造じいさんから聞いた話であるということや、大造じいさんの人物像を想像しながら読み進めることができ、前書きがあることは、読みの手立てとして有効であることや、児童の読みが深まるとの声が専門部会からございました。また、東京書籍と光村図書は敬体で書かれた文章、教育出版は常体で書かれた文章になっています。
- 太田垣委員 全国学力・学習状況調査やあまっ子ステップ・アップ調査における、本市の子どもの課題は、どのようなことが挙げられるのか。
- 学校教育課長 「書くこと」の平均正答率において、全国と比較してマイナス3ポイントであり、書く力に課題があります。書く活動に関しては、光村図書13ページをご覧ください。1年間で学ぶ書く活動がまとめられており、それぞれの活動で身につけたい力が記されており、東京書籍では6、7ページに、教育出版では5ページにも掲載がございますが、光村図書では4年生で学んだことが下に記され、子どもたちは今までの学習のつながりを考えながら活動に取り組み、前年度の学習を踏まえながら系統立てて書く力を身につけることができると部会から声が挙がっております。
- 徳山委員 子ども達にとって前書きのある光村図書は内容に入りやすい点が良いと感じる。
- 正岡委員 前の学年とリンクしている点でも光村図書は良いと感じる。教育出版は上下に分かれているが、その利点は何か。
- 学校教育課長 子ども達が教科書を持ち帰る上で、1冊分の重さとしては軽くなります。一方で、1年間の学びを考えると、1年間の見通しが持ちにくいのではないかと考えております。

徳山委員 QRコードで特徴的なものはあるのか。

学校教育課長 各社とも効果的に活用できると考えておりますので、優劣は特にございません。

白畑教育長 説明文ではどのような違いがあるのか。

学校教育課長 説明的文章教材につきましては、各社それぞれが様々なジャンルの教材を扱っておりますので、共通教材はございませんが、教育出版と光村図書は他社と異なる点として練習教材を扱っております。光村図書52、53ページ、教育出版（上）44、45ページをご覧ください。それぞれ右ページに記載がございますように、短い教材で説明文の構造を学んだ後、長い教材での読み取りにいかせるという学習の流れとなっております。また光村図書の63ページをご覧ください。光村図書では、さらに「情報」というページで、学んだことを日常にいかせるように構成されております。

白畑教育長 他に質問等はございませんか。

白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、光村図書が良いのではないかと思います。小学校の「国語」の教科用図書として、光村図書を採択することによろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。小学校の「国語」の教科用図書として、光村図書を採択することとします。続いて、「書写」について、説明を求めます。

学校教育課長 発行者番号順に説明いたします。1年生と3年生の教科書をご覧ください。まず、東京書籍です。3年生の2～3ページ、学習の進め方が、見つけよう→たしかめよう→生かそう→ふりかえろうとなっており、まず考えてから、書いて確かめる構成になっています。ふりかえりでは、16ページ左下「考えた」「分かった」「書けた」の観点からできるようになっており、例えば、知識として理解していても技術的に実現できなかった児童も、できた部分を評価しやすくなっています。また、1年生の8～9ページ（かな）にあるように、「とめ」や「はらい」を動物の特徴によって意識させています。続いて、教育出版です。3年生の5ページ、学習の進め方がつかむ→考える→たしかめる→ふりかえる。まず試し書きをしてから考え、書いて確かめる構成になっています。また、1年生の10ページでは「とめ」や「はらい」を動物が止まったりすべったりする動きによって意識させています。続いて、光村図書です。3年生の10～11ページ、学習の進め方が考えよう→確かめよう→生かそうとなっており、まず考えてから、書いて確かめる構成になっています。単元のまとめが14ページ右下「たいせつ」にまとめられているので、学習でのポイントがわかりやすくなっています。また、1年生の12～13ページ、「とめ」や「はらい」を動物が止まったり飛び立ったりする動きによって意識させています。説明は以上です。小学校「書写」

の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 書写の時間では何を大事にしているのか。

学校教育課長 作品を書くだけの活動で終わるのではなく、どういうことに気を付けたのか、どこがうまくできたのか等、自分自身で振り返る時間を取り入れています。

徳山委員 振り返りにも教科書を活用しているのか。

学校教育課長 はい。

太田垣委員 既習事項を日常生活で活かすという面で、各社に違いはあるのか。

学校教育課長 実際の授業で、書写で学習したことを日常生活で活かすことを意識できるように指導することが必要であると考えております。たとえば、年賀状の書き方や理科のレポートを作成するといった、日常生活や学習活動に活かす内容について、1～6年生を比較しました。東京書籍は34か所、教育出版は26か所、光村図書は31か所と、東京書籍が最も多くなっております。

太田垣委員 毛筆の練習時間の割合はどうか。

学校教育課長 3年生以上で年間30時間となっています。

正岡委員 それぞれのページにQRコードがあるが、動画等を活用しているのか。

学校教育課長 書写の学習では、授業の導入や、書き方を確認する場面でICTがよく使われています。3者とも書き方の動画はあります。東京書籍は、解説音声と字幕があり時間を決めて繰り返し再生することができます。教育出版は、繰り返し再生や音声はありません。光村図書は、解説音声があり、途中でアングルが切り替わります。現場の先生からは、字幕をつけ、時間を決めて繰り返し再生できる方が、個別指導の際に扱いやすいという意見がありました。

徳山委員 東京書籍には左利きの児童への配慮があると記載されているが、どういうものか。

学校教育課長 右手で書く場合と同じ大きさを左手で書く等の記載がされています。

白畑教育長 「書くこと」を大事にするという点はどの教科書も共通か。また、全国学力・学習状況調査で中心線を意識するという所で本市の正答率が悪かったと思うが、克服でき

るのか。

- 学校教育課長 漢字や仮名の大きさに注意して書くことができるかどうかを見る問題では、本市の正答率は全国と比べ、－3.7ポイントでしたので、日常生活で活かしていくことで克服してまいりたいと考えております。そのため、日常の学習内容に立ち戻れる内容が多い点も選定する上での判断材料になるかと思えます。
- 中平委員 日常生活や学習活動に活かす内容が多かった出版社を再度教えてほしい。
- 学校教育課長 日常生活や学習活動に活かす内容について、1～6年生を比較したところ、東京書籍は34か所、教育出版は26か所、光村図書は31か所でした。
- 中平委員 他教科への接続については実験記録などが掲載されている。東京書籍では26ページに実験記録の用紙の全体が記載されているが、教育出版では1年生の記録はあるが部分的で見えにくいと感じた。
- 白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、東京書籍が良いのではないかと思います。小学校の「書写」の教科用図書として、東京書籍を採択することによってよろしいでしょうか。
- 教育委員 異議なし
- 白畑教育長 異議なしと認めます。それでは、小学校「書写」の教科用図書について、東京書籍を採択します。続いて、「社会」について、説明を求めます。
- 学校教育課長 小学校「社会」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。5年生の教科書を中心に説明いたします。まず、東京書籍をご覧ください。5年生（上）24ページをご覧ください。「つかむ→調べる→まとめる→いかす」の、内容が分類して明記され、学習活動やプロセスが分かりやすくなっています。また、社会の見方・考え方が、キャラクターのイラストでわかりやすく端的な表現で提示されており、児童が学習のつながりを意識しやすくなっています。続いて、教育出版をご覧ください。5年生の6ページをご覧ください。「つかむ→調べる→まとめる→つなげる」という学習の進め方が示されています。12ページ左上にございますように、各ページに「この時間の問い」が書かれています。また13ページの右下には「次につなげよう」という、次の時間の学習のヒントが書かれており、各授業のつながりをもつことができます。続いて、日本文教出版をご覧ください。5年生の24ページをご覧ください。複数の登場人物が気付きやまとめをつぶやきながら、子どもに気付きや考える視点を与えるしかけがあり、子どもが学習を進める手助けになるよう工夫されています。また、各ページの左下に、「問題を発見する力を身につけよう」「問題を追究・解決する力を身につけよう」「問題をほりさげ、よりよい未来を作る力を身につけよう」と、どのような力を身につける段階の学習であるか一目で分かるように示されています。説明は以上です。小学校「社会」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科

用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 「尼崎市」を取り上げているところはどこか。

学校教育課長 県の教科書にはなりますが6年生の東京書籍においては、「市民の意見を政治に活かすための制度」や「市役所の人のお話」、「空襲を受けた後の市内の様子」、「空襲を受けた後の現在の様子」、「当時の学校の庭園に残る空襲の後」で取り上げていると報告があります。

徳山委員 現行の教科書を使用している先生からはどのような意見が出ているのか。

学校教育課長 現行は東京書籍を使用していますが、先ほども申しました通り「つかむ→調べる→まとめる→いかす」の学習の流れが分かりやすいという意見がございました。一方、76ページの「つかむ」の「庄内平野はどのようなところなのでしょう」とあるように、抽象的な表現のものもあり、各学習の課題を子どもがそのまま理解するのが難しいという意見がございました。また68ページにありますように、複数の登場人物が気づきや疑問をつぶやき、子どもに視点を与える構成になっていますが、登場人物の表情だけではその視点を読み取りにくいという意見もございました。

中平委員 領土問題に関してはどのような扱いをされているか。

学校教育課長 領土問題に関する内容は5年生と6年生の歴史で取り扱っております。3社とも記述内容に大きな差はございません。

太田垣委員 QRコードがついているが、何か異なる点はあるのか

学校教育課長 5年生の教科書に記載されている二次元コードの数を比較しますと、東京書籍64か所、教育出版33か所、日本文教出版152か所ございました。内容としましては3社とも、ワークシートや学習内容に沿った動画を見ることができます。日本文教出版は、授業でもよく視聴されているNHK for Schoolの関係する内容の動画にリンクしております。

中平委員 教科書が分冊されている発行者もあるが、その観点からはどうか。

学校教育課長 分冊になることで、1冊の重さが軽くなり持ち運びがしやすくなるというメリットがあります。一方、1冊の教科書であると、1年間の学習の見通しや単元を超えた振り返りができます。現場からの意見として、社会の教科書は学校に置き、持ち帰ることが少なく、1年間を見通して学習を進める方がよいとの声がございました。

- 正岡委員 日本文教出版では、各産業に関わっている方の写真が掲載されており、イラストで描かれるより親しみが湧いて良いと感じる。
- 太田垣委員 教科書にキャラクターを使っているところがあるが、指導する側としてはどう思うか。
- 学校教育課長 子ども達にとって学びの整理に繋がるかどうかが重要と考えております。
- 中平委員 社会科は選択学習の単元もあるが、その観点からはいかがか。
- 学校教育課長 各学年で選択学習の単元についてご説明します。5年生の教科書の目次をご覧ください。東京書籍は上下合わせて2箇所と選択単元が少ないのに対して、教育出版、日本文教出版は4箇所と多くなっております。東京書籍は選択単元が精選されている反面、子どもの実態にそぐわない場合もあります。その観点からすると、教育出版、日本文教出版は選択する単元が多いため、子どもの実態に合わせた内容を学習することができるという意見がございました。
- 白畑教育長 日本文教出版は選択単元が分かりやすいと感じる。
- 中平委員 今回の教科書選定の評価項目には挙がっていなかったが、ダイバーシティの観点で見たときに教科書にどれだけ反映されているかを確認してみると、教育出版では目次のページに児童の写真の中央に車椅子の女の子がいたり、日本文教出版では新幹線の車内の様子として車椅子の方がおられたりと各社とも表現が様々であった。インクルーシブや多様性が取り沙汰されている現代において、自然な形で教科書にも反映してもらいたいと思うので、今後は多様性や包摂的なあり方や表現の有無も評価項目とするよう検討してもらいたい。
- 白畑教育長 他に質問等はございませんか。
- 白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、日本文教出版が良いのではないかと思います。小学校の「社会」の教科用図書として、日本文教出版を採択することによってよろしいでしょうか。
- 教育委員 異議なし
- 白畑教育長 それでは、小学校「社会」の教科用図書について、日本文教出版を採択します。続いて、「地図」について、説明を求めます。
- 学校教育課長 小学校「地図」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。まず、東京書籍です。7ページから「地図学習」において、初めて地図を学習する3年生がスムーズに使えるように配慮されています。また、21、22ページをご覧ください。

左端に「ホップ・ステップ・マップでジャンプ」では地図を見ながらクイズや作業に取り組み、楽しみながら地図学習ができるようになっています。続いて、帝国書院です。7ページから「地図のやくそく」「地図の使い方」のページがあり、初めて地図を学習する3年生がスムーズに使えるように配慮されています。35、36ページをご覧ください。右端にある「地図マスターへの道」では、星でレベルを分けた関心を引き付ける簡単な問題から、資料活用能力を高める難しい問題まであり、段階的に地図を活用しながら社会の知識を身につけることができるようになっています。説明は以上です。小学校「地図」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 地図の表し方で両者に違いはあるのか。

学校教育課長 東京書籍は等高線が細かく区切られ、地名等の情報が詳しく記載されています。帝国書院は等高線の色濃淡を、東京書籍より間隔を大きく取ることで、土地の高低差を立体的に捉えやすくしています。

太田垣委員 他に違いはあるのか。

学校教育課長 東京書籍15ページ、帝国書院31ページをご覧ください。日本の領土に関するページでございます。東京書籍は、起伏が分かる地図を用いており、子どもに確認させたい部分が見にくく感じます。一方、帝国書院は、簡略化された地図を用いており、見やすく感じます。また、日本固有の領土に関して、帝国書院は右側に記載されており、まとめて理解することができます。東京書籍は、それぞれの地方に記載があり、一度に確認するのは難しい印象を受けると部会から意見がございました。

正岡委員 小学生が理解するには海溝図よりも簡略化された図の方が良いと感じる。

白畑教育長 東京書籍83ページ、帝国書院111ページの統計資料の違いについてはどう思うか。

学校教育課長 東京書籍には、重要文化財の数や、主な郷土料理などが掲載されており、帝国書院は、主な伝統的工芸品と生産都市、そして右端に帯グラフが載っています。小学生にとってはこうしたグラフがある方が理解しやすいと思います。

中平委員 帝国書院の方が視覚的にも子ども達にとって分かりやすいと感じる。本市では発達に特性のある子が多く在籍している現状で、複雑なものや読みにくさを感じないようなシンプルなものの方が望ましいと思う。また、帝国書院の教科書では、「特別支援教育に関する監修や校閲」と記載されているが、東京書籍にはその記載がない。ユニバーサルデザインの中に集約されているかもしれないが、しっかりと明示されている

方が望ましいと思う。

白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、帝国書院が良いのではないかと思います。小学校の「地図」の教科用図書として、帝国書院を採択することよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 それでは、小学校「地図」の教科用図書について、帝国書院を採択します。続いて、「算数」について、説明を求めます。

学校教育課長 小学校「算数」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。5年生の教科書をご覧ください。まず、東京書籍です。5年生の上10ページ中ほどをご覧ください。「同じように考えると」という吹き出しで、既習事項と学びをつなげるヒントが示されていたり、12ページ下には「それなら」と書かれた、次の時間の学習につなげる内容を示したりして、学びが連続するように記しています。続いて、大日本図書です。11ページをご覧ください。算数の大切な考え方を「いつも使う考え方」「問題ごとに使い分ける考え方」に分け、「ひらめきアイテム」として整理されており、考える際のヒントとなっています。続いて、学校図書です。9ページをご覧ください。児童が、前に学んだこととの関連やどうしてそうなるのかなと疑問を持つ場面において、算数の考え方を「考え方モンスター」に整理しています。続いて、教育出版です。18ページをご覧ください。各単元の導入では、「どんな学習がはじまるかな」のページで児童の学習意欲をかき立てます。また次のページでは、児童のハテナの吹き出しを用いて問いを提示しています。続いて、啓林館です。17ページをご覧ください。すべての大問に目当てが記載されており、児童にとって、何を学習するのが分かりやすく示されています。続いて、日本文教出版です。17ページをご覧ください。新しい単元の前に「次の学習のために」において、これまで学んできたことを復習できるようになっています。また単元の終わりには30ページのような「わかっているかな」を設け、まちがいやすい問題が取り上げられています。説明は以上です。小学校「算数」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

太田垣委員 本市の児童の実態に合わせるという視点ではどうか。

学校教育課長 あまっ子ステップ・アップ調査の結果分析から、本市の児童の課題として、積み残しを次の学年に持ち越さないようにするような取組が必要であること、家庭学習の時間に課題がありましたので、本市の実態としては問題量が充実している教科書がよいと考えます。

中平委員 共通の単元で、各社の違いがわかるころはあるか。

学校教育課長 分かりやすく各社の表記に違いがあったのが割合です。東京書籍の5年生（下）67ページでは線分図と表を、大日本図書165ページは線分図と表を、学校図書（下）34ページではテープ図を、教育出版177ページでは線分図を、啓林館69ページではテープ図と関係図で、日本文教出版215ページは線分図で、考え方を表しています。啓林館の関係図は、かけ算を学ぶ2年生から用いられており、2つの数値がどのような関係なのか、系統立てて考えることができます。また、割合を学習する流れとして、東京書籍をはじめとする5社は、割合→百分率→比べられる量→もとにする量という学習の流れをとっています。割合の1を基準とした数直線を用いて比べられる量と、もとにする量を図式化し、必要な数字を割り出します。割合の1を基準とすることは、この学習ではとても大事なことなのですが、子ども達は何を求めるのか、何を何で割るのか、何を何でかけるのか混乱します。頭の中に図がイメージできていないことが原因だと考えられます。啓林館は、唯一、割合→比べられる量→もとにする量→百分率という流れになっています。割合の1を基準とした数直線の考え方は用いているのですが、常に何倍という図を併せて示しており、全て何倍で考えることで子ども達の混乱は、軽減すると思われる。また、割合の求め方が定着した後に百分率を学習するので、その点も児童の混乱は少なくなると考えます。様々な図を用いて思考することも大切ですが、何倍という同じフレームを用いて思考できるようになるというのが啓林館の良さでもあると思います。

中平委員 啓林館の教科書はスモールステップで学習ができるため、本市の実情にあった指導ができると考えてよいか。

学校教育課長 はい。

中平委員 報告書の啓林館に問題量についての記載があるが、他の発行者の問題量はいかがか。また、難易度についてはどうか。

学校教育課長 6学年合わせた補充的な学習内容の分量について、最も少なかったのが日本文教出版で220ページ、次いで、大日本図書が281ページ、東京書籍が298ページ、教育出版が341ページ、学校図書が390ページ、啓林館が409ページと啓林館の分量が最も多かったです。また、難易度については各社ともに学んだものから発展的なものまであり、変わりはありません。

白畑教育長 家庭学習の時間に課題があるため、問題数が多い方が本市の実態にあっているということか。

学校教育課長 授業で学んだ内容を、より定着させるために先生は授業の中で練習問題に取り組みせませす。また、宿題でもその問題が教科書の中にある方が、学んだ内容を家でも復習することができ、授業の振り返りを図れることから、問題数が多い方が効果的であるという意見が出ております。

- 太田垣委員 啓林館のQRコードは動画が流れるが、これは授業をおさらいできる内容となっているのか。
- 学校教育課長 解説動画があることは非常に効果的との意見が部会からも挙がっております。授業の中では分かった気持ちであっても、家に帰って復習してみると分からないことが出てくる場合がございます。解説動画があることで子ども達の学びが止まらないよう支援できることから効果的だと考えます。
- 正岡委員 QRコードについて、各社と比較してどうなのか。
- 学校教育課長 啓林館が一番効果的で充実しているという意見が部会から挙がっています。
- 中平委員 算数は各社とも工夫がされていると感じる。ダイバーシティの観点では、大日本図書ではカルロス、啓林館ではエマといった登場人物が出てきたり、教育出版では車椅子の子が描かれていたり自然な形で多様性への配慮がされている。今回は選定の評価項目ではないが、これから評価項目として入れていく必要があるのではないかと感じる。
- 白畑教育長 本市の実態として家庭学習の時間に課題があることから、授業での積み残しを無くすために問題数の多さや、QRコードの内容の充実といった点で啓林館が良いかと思えます。小学校の「算数」の教科用図書として、啓林館を採択することでよろしいでしょうか。
- 教育委員 異議なし
- 白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「算数」の教科用図書については、啓林館を採択します。続いて、「理科」について、説明を求めます。
- 学校教育課長 それでは、小学校「理科」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。5年生の教科書を中心に説明します。まず、東京書籍です。4ページには理科の学び方を示し、「レッツトライ」で問題をつかみ、調べる→まとめる→広げる→振り返るといった流れで進みます。18ページには「たしかめよう」の問題がありますが、問題数としてももう少しほしいという意見がありました。続いて、大日本図書です。173ページをご覧ください。今まで学習した内容や他教科とのつながりをまとめて提示することで、学びが深まるように構成されています。49ページの「理科の玉手箱」などで資料が多く示されていますが、一方で授業においてすべての資料を扱うには資料が多いという意見がありました。続いて、学校図書です。8ページからの実験をご覧ください。写真が多く使われており、実験の手順が良くわかるようになっています。一方で、10ページのように実験と結果が見開きになっているページがあり、実験前に結果がわかってしまうという意見がありました。続いて、教育出版です。24

ページをご覧ください。「計画しよう」では登場人物が吹き出しで話し合っており、それらを手がかりに児童自身が実験計画を立てられるようになっていきます。吹き出しだけで計画を立ててしまうと、子どもが自分事として実験をとらえられないのではないかという意見がありました。続いて、啓林館です。2ページをご覧ください。理科の学習の仕方として、問題解決の過程を「見つける・調べる・まとめる」の3段階にわけるとともに、「5年生ではここが大切」といった欄を設け、系統立てて学びを構成することにより、単元においても学年においても理科の学びのサイクルを分かりやすく示しています。説明は以上です。小学校「理科」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 5・6年生の理科は教科担任制をしているところが多いが、教科担任からの意見は挙がっているのか。

学校教育課長 教科担任制をすることによって、今まで分散していた教材研究の時間を、一つの科目で集中できるようになりました。一方で、学年で理科を担当する教師が一人になってしまったため、植物の実験の準備の時期を過ぎてしまい、準備に困ったという現場からの意見もございました。啓林館の7ページには「季節ごよみ」が記され、いつまでどの植物を植えて準備しておけばよいか、子どもも教師も見通しをもって活動することができるという意見がありました。また、学校図書についても「〇〇年生から育てる植物」という欄があり、指導者側は非常に助かるとの意見が挙がっております。

太田垣委員 身近で馴染みのある風景といった写真、例えば兵庫県に関するもの等の掲載はあるのか。

学校教育課長 全ての発行者において、兵庫県の写真が掲載されておりました。中でも啓林館は、4年生と6年生の教科書に掲載されており、13点掲載がございました。啓林館以外の各社においては、1～4点の掲載がございました。

中平委員 本市の課題としては、全国学力・学習状況調査を踏まえて、どのようなものがあるのか。

学校教育課長 令和4年度全国学力・学習状況調査においては、「理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えます」という質問に対して、肯定的に答えた割合が全国よりも約7ポイント低いという結果がございました。

中平委員 日常生活への接続に課題がある点に関して、部会から意見は出ているのか。

学校教育課長 その点に関しては特に出しておりません。

- 白畑教育長 日常生活への接続に繋がられるような掲載はあるのか。
- 学校教育課長 例として、大日本図書の39ページに「学んだことを活かそう」や啓林館の29ページに「活用しよう」といった掲載がございます。
- 白畑教育長 啓林館では「理科に繋がる算数」や「理科の考え方が役に立つ」といった他教科や日常生活への接続についての掲載も見受けられる。
- 中平委員 各社とも巻末に情報を整理しており興味深い内容となっている。啓林館では理科の見方、考え方が役に立ったということを漫画で表現したり、他社では実験の整理をまとめているところが多いが、中でも特徴的と感じたのは、教育出版が背表紙に安全の手引きを掲載しているところ。本市の課題には挙がっていないが事故防止の観点のからして、わかりやすいところに掲載されているのは良い表示の仕方であると感じる。
- 徳山委員 QRコードに特徴のあるところはどこか。
- 学校教育課長 各社ともに効果的なものとなっていますが、やはり啓林館のNHKとのリンクやWaCBTを活用できる点が、部会からは良い意見として挙がっていました。
- 白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、啓林館が良いかと思います。小学校の「理科」の教科用図書として、啓林館を採択することでよろしいでしょうか。
- 教育委員 異議なし
- 白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「理科」の教科用図書については、啓林館を採択します。続いて、「生活」について、説明を求めます。
- 学校教育課長 小学校「生活」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。各社(上)の教科書を参考に説明します。まず、東京書籍です。14ページをご覧ください。子どもの活動の様子を見開きのダイナミックな写真を載せ、「やってみよう！」と思わせる構成です。次のページには左上に学習活動を明記し、どんな活動をするのか見通しを持ちやすくしています。続いて、大日本図書です。10ページをご覧ください。生活科の学び方が示されており、あくまでも活動をしぼることなく、子どもの思いや願いをもとに活動がはじまり、多様な学習活動を展開しながら生活科の授業がすすみ広がっていく流れが示されています。続いて、学校図書です。表紙のレイアウトがすごろくで、1年間の学びを見通すことができるデザインとなっています。14ページをご覧ください。左上には活動内容が、右下には次の時間の学びのつながりが示されています。続いて、教育出版です。11ページをご覧ください。右側に「わくわくスイッチ」という子どもたちの経験や意欲を喚起するページが設けられています。次のページ左上には単元名の横にサイコロを記し、生活科で育む資質・能力を表しています。続いて、光村図書です。23ページ右下をご覧ください。見開きごとに振り

返りが設定されており、学習活動を通して、子ども自身がどんな経験をしたのか、振り返る場面を設けています。続いて、啓林館です。2ページをご覧ください。導入単元「わくわく」として次のページの「わくわくタイム」の4ページを使って、子どもの意欲を喚起し、思いや願いを高める工夫をしています。そのあとは「いきいき」「ぐんぐん」と学びのプロセスが進んでいきます。説明は以上です。小学校「生活」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

太田垣委員 アサガオの教材に関して、違いはあるのか。

学校教育課長 東京書籍28ページ、大日本図書34ページ、学校図書28ページ、教育出版26ページ、光村図書32ページ、啓林館24ページを比べてください。この中で分量が一番多いのが学校図書で他社が12ページ前後に対して、22ページにわたって掲載しています。また、学校図書に掲載されている活動写真が、実際の子どもたちの活動に近く、また、穴の深さや土のかけ方など鉢植えの断面図がイラストで描かれており、イメージしやすく記載されていることで、実際に自分をその子どもに投影させて、興味を持たせることができると報告がありました。

徳山委員 光村図書がヨシタケシンスケのイラストを採用しているが、このことについての意見は出ているのか。

学校教育課長 授業に入りやすい反面、絵に関心が取られやすいという意見がありました。

中平委員 生活科では、様々な遊びや体験を通して気づきを見つけていくが、そのためにどのような仕掛けがあるのか。

学校教育課長 生活科では四季を通して、自然や生き物に興味関心から気づきを持たせることが大切です。東京書籍68ページ、大日本図書64ページ、学校図書84ページ、教育出版66ページ、光村図書68ページ、啓林館64ページをご覧ください。すべて秋の活動を表すページとなっています。大日本図書、啓林館は生き物や果物を提示していますが、東京書籍、学校図書、教育出版、光村図書は子どもが遊んでいる様子や生き物、自然の様子が提示されています。児童が自由な視点で様々なことに気づくためには、色々な種類の写真が載っていたほうがよいと考えます。

白畑教育長 学校からどういうものが使いやすいかといった意見は出ているのか。

学校教育課長 例として、秋のページでは同じ葉でも並べてみたりお面にしてみたりと、葉を使った活動の写真が多くあると、子どもたちが自分を投影して活動のイメージを感じやすくなる点で使いやすいという意見が出ております。

白畑教育長 学校図書は時系列として学習時期を限定していないとのことだが、本市としてはその方が使いやすいということか。

学校教育課長 はい。

太田垣委員 学校図書では、動物と触れ合うシーンがあるが現在も動物を飼育しているのか。

学校教育部長 アレルギーや鳥インフルエンザの関係で飼育動物は減ってきておりますが、学校教育課が獣医と委託契約をして飼育している学校もございます。

中平委員 各社とも甲乙がつけがたい。繰り返しになるが、多様性への配慮は差があると感じている。また、書写等への接続もできるような内容であってもよいかと感じた。

白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、学校図書が良いかと思います。小学校の「生活」の教科用図書として、学校図書を採択することによってよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「生活」の教科用図書については、学校図書を採択します。続いて、「音楽」について、説明を求めます。

学校教育課長 小学校「音楽」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。各社3年生の教科書を参考に説明します。まず、教育出版です。2ページをご覧ください。「学習マップ」が示され、各題材の学習内容について児童に分かりやすく説明されています。次に47ページをご覧ください。表現や活動の参考になる写真やイラストが載っており、子どもたちが活動する時の具体例として効果的に使うことができます。また78ページには、音楽を表すいろいろな言葉が載っており、子どもたちが音を表現する際の手助けや語彙量を増やすことに役立ちます。続いて、教育芸術社です。4ページをご覧ください。子どもたちが学習の見通しを立て、意欲的に学習に取り組むことができるように「学習マップ」が設けられています。また、それぞれの学習活動のイメージが持ちやすくなるよう吹き出しで表されています。さらに46、47ページをご覧ください。気づいたことを伝え合ったり、作った作品を発表し合ったりする活動を通して、対話的な学びを進め、音楽に対する考え方を広げたり深めたりできるようなページがあります。説明は以上です。小学校「音楽」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 どの教科書でも扱う共通教材には何か違いはあるのか。

学校教育課長 3年生では「春の小川」「茶つみ」「うさぎ」「ふじ山」の4曲が共通教材です。「春の小川」で比較しますと、教育出版8ページ、教育芸術社10ページをご覧ください。教育芸術社には曲のタイトルの上に「春の様子を思い浮かべて、歌い方を工夫しましょう」と書かれ、目当てが分かりやすく示されています。また10ページ下には、「見つける・考える・歌う」のアイコンがあり、具体的な学習活動が分かるようになっていています。また、教育出版では9ページ下にある方位磁石で学習活動が示されています。

徳山委員 教育出版のQRコードはどこにあるのか。

学校教育課長 例えば、21ページの右下等、バラバラに記載されております。

太田垣委員 小学校ではリコーダーを学ぶが、何か違いはあるのか。

学校教育課長 教育出版18ページ、教育芸術社20ページをご覧ください。リコーダーの導入では、2社ともリコーダーの構造から、音色、吹き方の順で学んでいきます。教育出版は8ページ構成で、教育芸術社では10ページ構成となっています。2社とも流れは同じですが、吹く時の息の表現が、教育出版では「大きなシャボン玉をつくるように」、教育芸術社では「紙を動かしたり止めたり」と示されています。

白畑教育長 教育芸術社は「茶つみ」や「ふじ山」といった曲名の解説が記載されていて良いと思う。

白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、教育芸術社が良いかと思います。小学校の「音楽」の教科用図書として、教育芸術社を採択することでよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「音楽」の教科用図書については、教育芸術社を採択します。続いて、「図画工作」について、説明を求めます。

学校教育課長 小学校「図画工作」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。3・4年生の教科書を参考に説明します。まず、開隆堂です。(上)4ページをご覧ください。こどもに育成したい資質や能力を「くふうさん・ひらめきさん・こころさん」というキャラクターを用いて、各活動の学習の目当てを示しています。特に大切な目当てに下線を引いて子どもに意識させるようにしています。また(上)14ページをご覧ください。左下には授業の流れに沿って必要な知識や手順、他教科との関連がまとめられています。ふりかえりの多くは「どんなもの考えたか」「どんな工夫ができたか」という技能的な視点となっています。続いて、日本文教出版です。(上)3ページの下をご覧ください。子どもが活動の流れをイメージできるよう巻頭にオリエンテーションが設定されています。(上)3ページの上にございますように、手や電球のアイコンで、学習の目当てを示しています。中でも特に大切な目当てのヒントは別枠で

表示されています。また（上）55ページの巻末には「材料と用具のひきだし」を設け、用具の基本的な扱い方やポイントがいつでも確認できるようになっています。説明は以上です。小学校「図画工作」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

中平委員 子どもたちの興味や関心を引くという視点から違いはあるのか。

学校教育課長 開隆堂（上）22ページ、日本文教出版（上）8ページをご覧ください。開隆堂は見開きに作品が大きく載っています。一方日本文教出版は作品だけでなく、実際に授業で作品を作っている児童の写真が多く載せられています。実際の動きをイメージしやすく、やってみたいという子どもの興味や関心を持たせるレイアウトとなっています。

太田垣委員 子どもたちの創意工夫を引き出すという視点で考えるといかがか。

学校教育課長 開隆堂（上）18ページ、日本文教出版（下）44ページをご覧ください。光を通す材料の組み合わせを楽しむ教材です。開隆堂の左上をご覧ください。活動に必要な資材と道具が書かれています。一方、日本文教出版の左下には必要な道具だけが書かれています。本市においては図工専科教員も多く、図工専科教員からは、開隆堂のように資材が載っていると準備しやすい反面、教科書以外の資材を扱うことに制限が出てくる、一方で、日本文教出版では、資材を載せない分、子どもの創意工夫をひきだすことができる、との意見があがっています。

徳山委員 それぞれの教科書では、どのような題材を取り扱っているのか。

学校教育課長 開隆堂（上）5ページ、日本文教出版は（下）2ページ、目次をご覧ください。それぞれが扱う題材はそこに記載の通りです。両者の違いといたしましては、開隆堂がページの横に○や★で記載されており、題材が一つに限定されているのに対し、日本文教出版は題材の内容が鑑賞と造形遊びや、鑑賞と立体に表す活動といった複数の活動を組み合わせているところとなっております。

白畑教育長 子ども達の創造性を引き出すのは日本文教出版の方が良いのではないかとこのことで、いかがでしょうか。

中平委員 専科教員の意見は重要と考えているので異論はありません。

白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、日本文教出版が良いかと思えます。小学校の「図画工作」の教科用図書として、日本文教出版を採択することでよろしいでしょうか。

- 教育委員 異議なし
- 白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「図画工作」の教科用図書については、日本文教出版を採択します。続いて、「家庭」について、説明を求めます。
- 学校教育課長 小学校「家庭」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。まず、東京書籍です。見開きの中にある4ページには、「見つめよう→計画しよう・実践しよう→生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」そして「生活を変えるチャンス」という学習過程が示されています。6、7ページに、各単元が終わるごとに成長の記録を記入することで、2年間を通したポートフォリオができ、自分の成長を実感することができます。続いて、開隆堂です。見開き3ページには、「気づく・見つける→わかる・できる→生かす・深める」の3ステップで学習過程が示されています。また、16ページ左下の「キャリアインタビュー」では学習内容に関わりのある職業の方のメッセージを載せ、キャリア教育につなげています。説明は以上です。小学校「家庭」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。
- 白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。
- 太田垣委員 冒頭に学習過程の記載があるとのことだが、もう少し詳しく説明してほしい。
- 学校教育課長 東京書籍12ページをご覧ください。左真ん中に3ステップの「学習の流れ」単元のはじめに提示されています。このステップに合った内容が右の13ページ上にあり、ステップに合わせた目当てが示されています。学習内容と同じ文章なので、どの子どもにも分かりやすくなっています。一方、開隆堂8ページをご覧ください。左下に学習のめあてがステップに合わせて載っています。しかし、ページをめくっていただくと分かるのですが単元のはじめにしか目当てが載っておらず、毎回目当てを確認するためには、ページを戻する必要があります。また、目当てと小見出しの文章が異なり、少し分かりにくい印象を受けます。
- 徳山委員 2次元コードについて、何か違いはあるのか。
- 学校教育課長 2社とも、野菜の切り方や手縫いの仕方など、実技の方法等を動画で確認することができます。違いがあるのは、東京書籍には字幕を付けることができることです。尼崎市には難聴学級に在籍する児童もおりますので、動画に音声だけでなく字幕があることは、どの子どもにも扱いやすいと考えます。
- 中平委員 災害時に係る内容に関してはどのように取り上げられているのか。
- 白畑教育長 東京書籍では9ページの「地震が起こったとき」として実習中に地震が起きた場合の行動や、56ページ左上「日々の備え」や121ページ「非常用持ち出しぶくろを

つくろう」などのように学習内容に合わせて災害時に関する内容が組み込まれています。開隆堂では137ページにございますように、2年間の学習を中学校につなげようのページで扱っています。分量としましても東京書籍は7カ所に対し開隆堂は2カ所となっています。

白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、東京書籍が良いかと思います。小学校の「家庭」の教科用図書として、東京書籍を採択することによろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「家庭」の教科用図書については、東京書籍を採択します。続いて、「保健」について、説明を求めます。

学校教育課長 小学校「保健」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。5、6年の教科書をご覧ください。まず、東京書籍です。3ページをご覧ください。「①気づく・みつける→②調べる・解決する→③深める・伝える→④まとめる・いかす」の4つの学習過程で構成されています。どの単元も児童の日常の生活から学習に入っているので、当事者意識をもって学習に臨むことができます。また、十分な書き込みスペースがあるのが特徴です。29ページに尼崎市の自転車レーンの写真があるなど、兵庫県の写真が多く扱われており、子どもたちが身近に活かせるようになっています。続いて、大日本図書です。見開き4ページをご覧ください。「①課題をつかむ→②やってみよう→③話し合ってみよう・調べてみよう→④活用して深めよう」の4つの学習過程で構成されています。続いて、大修館書店です。4ページをご覧ください。「学習の見通しをもつ」「課題を解決する活動に取り組む」「学習をまとめる」の3ステップになっています。続いて、文教社です。目次の横をご覧ください。1時間の流れを「ミッション」、活動を「ステージ」、最後に「コンプリート」という流れになっているのが特徴です。続いて、光文書院です。4ページをご覧ください。「自分の生活を振り返る→課題をつかむ→解決に向けた学習活動をする→まとめる→生活にいかす」の5つの学習過程で構成されています。続いて、学研です。5ページをご覧ください。「①振り返る→②例を挙げて話し合う→③学びを生かす」の3つの学習過程で構成されています。説明は以上です。小学校「保健」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 保健の学習は年間で何時間行うのか。

学校教育課長 3・4年生は1年間の体育の授業の105時間のうち、保健は、各学年4時間程度学習します。5・6年生は1年間の体育90時間のうち、保健を各学年8時間程度学習します。

- 徳山委員 限られた時間の中でどこに重点を置いて授業を行うのか。
- 学校教育課長 保健の学習では、その日に学習したことが、すぐに自分自身の生活の中に生かすことができることが大切です。そのためにはしっかり振り返り、一冊の本に書いて残っていることが、本市の児童の学習にとっては大切です。
- 徳山委員 部会から各社の違いについてどのような意見が挙がっているのか。
- 学校教育課長 書き込み欄がしっかりと記載されているものは、子ども達が振り返りをしやすいのではないかという意見がございます。また、子どもの命を守るための内容については、犯罪や事故の防止や、生活習慣病の予防等、様々な内容を学習していますが、発展的な内容として、なやみの相談先を5社取り扱っています。中でも、東京書籍18ページでは電話の相談窓口だけでなく、webで相談できる窓口や、なやみに関する記事を見ることができるサイトが載っており、すぐに活用しなくても、もしもの時に使えるような内容が掲載されています。
- 正岡委員 東京書籍以外のなやみの相談先はどこに記載しているのか。
- 学校教育課長 学研19ページ、大修館書店19ページ、光文書院16、17ページ、大日本図書16ページ、17ページに記載されています。
- 中平委員 東京書籍が一番目立つ形で掲載されており、また、年齢の近い子が実際に電話をしてみた感想も掲載されているので、いざという時に子どもが相談しやすいという印象を受けた。今後はエイズや薬物、犯罪被害に遭った時の相談先等を掲載することも良いかと感じた。ダイバーシティの観点では、東京書籍の職業紹介において女性の救急隊員を取り扱うので意識的にジェンダーバイアスを取り払っているように感じた。
- 白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、東京書籍が良いかと思います。小学校の「保健」の教科用図書として、東京書籍を採択することによってよろしいでしょうか。
- 教育委員 異議なし
- 白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「保健」の教科用図書については、東京書籍を採択します。続いて、「英語」について、説明を求めます。
- 学校教育課長 小学校「英語」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。5年生の教科書を参考に説明します。まず、東京書籍の「NEW HORIZON」です。4ページをご覧ください。学習の進め方といたしましては、まずは単元の目標となる活動の映像を見せて見通しをもたせ、単元の内容に慣れ親しむ Starting Out→学習内容の定着を図る Your Turn→コミュニケーションを楽しむ Enjoy Communication→世界の文化を知る Over the Horizon→学びを確かめる Check Your Steps となっております。また別

冊の My Picture Dictionary には調べた単語を書き、自分だけの絵辞書をつくることができます。続いて、開隆堂の「Junior Sunshine」です。6 ページをご覧ください。目次には各単元の Goal が示され、1 年間でどのような学習をするのか、どのような力をつけるのか見通すことができます。また 14 ページにありますように各単元の冒頭見開きに単元の Goal と活動目標を示し、見開きごとにも目当てがあり、見通しが持ちやすくなっています。続いて、三省堂の「CROWN Jr」です。4 ページをご覧ください。授業の展開のとして、「HOP-STEP-JUMP」（習得—活用—探求）というように他社と同じ流れで進みます。また、目次からわかるように、他社との大きな違いとして、Lesson1.2 と 2 つの単元を終えてからまとめの単元（JUMP）があるということが特徴的です。続いて、教育出版の「ONE WORLD Smiles」です。2 ページをご覧ください。各単元が「Let's Watch」（映像を見る）からはじまり「Activity」（かんがえや思いを伝える活動）に繋がる流れになっており、最後に「Sound And Letters」で音や文字の特徴を確認するながれとなっています。続いて、光村図書の「Here We Go!」です。6 ページをご覧ください。Hop→Step1、Step2→Jump! の流れで各単元が構成されています。前のページの目次には、各単元の Goal が示され、また 8 ページには 1 年間でできるようになることが一覧で示されているので見通しをもって学習することができます。続いて、啓林館の「Blue Sky Elementary」です。2 ページをご覧ください。学習の流れについては、プレユニットやレビューが単元の前に設けられ単元の導入や振り返りに使われます。また単元の構成は、Introduction で言葉や言葉を使う場面に出会い、Step 1～3 と言葉に親しみ、コミュニケーションを楽しむといった構成になっています。説明は以上です。小学校「英語」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

白畑教育長 令和 6 年度から、外国語は学習者用デジタル教科書が導入されるが、内容にどのような違いがあるのか。

学校教育課長 各社の違いの説明の前に、デジタル教科書がどのようなものを説明させていただきます。（デジタル教科書について映像を用いて実演）各社チャンツやスモールトーク等の音声や動画、関連動画をみることができます。チャンツやスモールトークを見るとき、音声の速さを変えたり、字幕を付けたり、消したりできるという違いがありました。

太田垣委員 英語に対する羞恥心を取り除くことが本市の子ども達にとっては重要と考えるが、どのような教科書であれば達成できると思うか。

学校教育課長 ALT や JLT の取組により英語に対する羞恥心は大幅和らいでいると感じています。チャンツ等、各社ともに楽しみながら取り組めるような特徴をもっております。

正岡委員 デジタル教科書は主に家庭学習で使う比重が高いのか。

学校教育課長 家庭では発音の確認等で活用されると思いますが、主には授業で活用していきます。

太田垣委員 評価はどのように行っているのか。

学校教育課長 教科化されたことにより、他教科と同じようにペーパーテストを実施しています。それに合わせてパフォーマンス評価として、ALTやJLTの先生と1分間スモールトークをしたり、日々の振り返りの記録を取ったりしています。

白畑教育長 部会からは児童にとってはどれが使いやすいとの意見が出ているのか。

学校教育課長 光村図書の「Here We Go!」が、教科書の本文を読み上げる機能や速度調節機能、個別学習に用いることのできる内容が含まれ、個別最適化の学びに適していると報告がありました。また、17ページをご覧ください。右上にGoalがあり「～のために、～することができる」と目的意識をもった目当てが設定されています。この目当てに沿って評価していくので、子どもたちも学習に見通しをもって取り組むことができるという報告がありました。

徳山委員 1単元につき7、8時間と各社で違いがあるがこの点についてはどうか。

学校教育課長 5、6年生英語の学習時間が70時間程度なので、1単元につき7、8時間程度となります。部会からは授業をする側にとっての差異は特にないと伺っております。

太田垣委員 光村図書は目的がはっきりと示しているので、子ども達にとっても分かりやすいと思う。

中平委員 光村図書のGoalに向かって、一つ一つのステップが用意されているながれが良いと感じる。

白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、光村図書が良いかと思います。小学校の「英語」の教科用図書として、光村図書を採択することによろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「英語」の教科用図書については、光村図書を採択します。続いて、「道徳」について、説明を求めます。

学校教育課長 小学校、「道徳」についてご説明いたします。発行者番号順に説明いたします。4年生の教科書を参考に、説明をさせていただきます。まず、東京書籍です。2ページをご覧ください。5つのユニットを設け課題に向き合うページを設けています。中でもいじめ防止に直接かかわる、いじめ、いのち、じぶんのユニットでは、37ページをご覧ください。ご覧いただくと分かるように、扉、関連する教材、そして「つながる・ひろげる」

という実生活を意識したコラムで構成され、教材で学んだ内容を、具体的に考えることができるようになっていきます。続いて、教育出版です。11ページ左下をご覧ください。各教材末に自己評価欄があり、年間を通して「しっかり考えられた・新しく気づいたことがあった・大切にしたいことが分かった」と同じ3つの観点をを用いて、授業で感じたことをすぐに記録することができ、1年間の学びを重ねることができます。続いて、光村図書出版です。8ページをご覧ください。「道徳みちあんない」では、1年間の学びを見通すことができます。また、事前に学習しておくことが有効な教材について確認することができます。10ページには実際の教材に沿って道徳の学び方が示されており、どのように学んでいくのか分かりやすく提示されています。続いて、日本文教出版です。目次をご覧ください。「いじめの防止」について、複数の教材を「人との関わり」としてユニット化されています。学期ごとに配置されており学級の状況に応じて、集中的に学べるように構成されています。また別冊で「道徳ノート」がついております。続いて、学研です。目次をご覧ください。タイトルの下に様々なマークがついています。葉っぱのアイコンが「いのち」をテーマにした教材で、全ての学年で3教材ずつ配置されています。また「いのち・多様性・キャリア」をユニット化し、よりよく生きることについて多面的・多角的に考えを深めるように構成されています。続けて、光文書院です。目次をご覧ください。「いじめ防止」「生命の尊さ」は全学年に配置し、「人間関係」に関しては、4年生では「みんなで力を合わせて」というように学年独自のテーマを設定し、複数の教材から考えさせる構成になっています。また、6ページからは考えの整理の仕方や話し合い方、まとめ方などが具体的に書かれており子どもたちがイメージを持ちやすくなっています。説明は以上です。小学校「特別の教科 道徳」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

中平委員 各教材に発問が書かれているが、授業ではどのように扱われているのか。

学校教育課長 現場の先生からは、45分の授業時間で、教材を教師が読み聞かせると高学年だと10分程度かかってしまい、実際に考える時間は30分程度しかございません。限られた時間内でじっくりと子どもたちに考えさせたいため、発問数が多すぎるのはどうかという意見がございました。

徳山委員 道徳の授業の進め方について、国語との違い等はあるのか。

学校教育課長 以前は、道徳についての研究が進んでおらず、例えば、「友達には優しくしなければならない」といったわかりきったことを教えていることが課題としてありました。現在は、子ども達に多面的な視点で考えてもらえるように、外部講師を招聘して話を伺う等の取組みを各校で行っております。授業では、登場人物がどのように感じたのかを様々な意見を出し合う中で、自分では気づかなかった視点からの考えを聞いたり、正解のない中での納得解を出してもらうといったことを目指しています。

徳山委員 授業をする上での教材の扱いやすさ、扱いにくさはあるのか。

学校教育課長 教材の良さはいずれの発行者にもあります。「道徳」の授業を行う上では、今日の1時間で何を学ぶのかということ子どもたちが感じる事が大切な要素となってきます。予め主題がはっきりと提示されていると、授業が始まる前から大体の内容がつかめてしまう児童が出てくるのではないかという意見がありました。その点では、学研は、題材のタイトルを提示するのみで主題は明示していないため、児童が自ら問題意識を持って主体的に考えられるようになっていきます。一方、その他の発行者については、各教材ともに主題や中心発問が明示されているため、児童の多様な意見が出にくいのではないかと指摘がありました。

正岡委員 重点を置くテーマは各社によって異なるのか。

学校教育課長 学習指導要領上では主として「自分自身のこと」「人との関わり」「集団や社会との関わり」「生命や自然、崇高なものとの関わり」に関するものと分けられており、この中で各社は特徴を持たせているところでございます。

白畑教育長 これまでの審議を踏まえると、学研が良いかと思えます。小学校の「道徳」の教科用図書として、学研を採択することによってよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。小学校「道徳」の教科用図書については、学研を採択します。続いて、「特別支援学級、あまよう特別支援学校 小学部・中学部の附則9条本」について、説明を求めます。

学校教育課長 特別支援学級用附則9条本について、今年度は全部で164冊選定しました。そのうち33冊は新たに増やし、供給不能が4冊ございました。今年度増やした主な選定本についてご説明いたします。No.12「おはなしドリル〇〇のおはなし小学〇年生」は、シリーズになっており、小学1～3年生まで段階的に使えます。また、子どもが興味を持ちやすい動物、恐竜や季節等がテーマになっており、興味を持って文章読解ができ、知識や理解を増やすことに適しています。No.67の子どもがつぶやきながら筆順を覚えられる仕組みになっている「一度おぼえたら、一生わすれない！つぶやき漢字ドリル小学〇年生」シリーズも選定に挙げております。併せて、No.123「お金の心得」、No.138「お金まなぶっく」は、お金の使い方や社会とのかかわり、金銭感覚を身につけることができる内容となっております。次に、あまよう特別支援学校小学部附則9条本について、選定は160冊、新たに加えたのは18冊 減らしたものは8冊で、供給できないものは省いております。主に肢体不自由に加えて知的、情緒障害を併せ持つ重複障害の児童生徒を想定しておりますことから、知的障害の児童には分かりやすく、ねらいがはっきりとしたものや情緒障害のある児童には絵が鮮明で

あること、文字がはっきりとし明るい雰囲気であることといった興味を引くものや、集中が難しい子も集中を続けられるような本、生活が豊かになるものや、生活に役立てることができるような本を選定しております。次に、あまよう特別支援学校中学部附則9条本について、今回の選定は127冊、新たに加えたのは15冊、減らしたものは5冊でございます。主に肢体不自由に加えて知的、情緒障害を併せ持つ、重複障害の生徒を想定し、ねらいがはっきりしたもので、集中力が乏しい生徒の集中が続くもの、常に生徒が見ていたいと感じるものや、肢体不自由や視力が弱い生徒が多いので、視覚的に見やすいものや、触って音が出るもの、CD等がついているものを選び、音で本の内容が理解できるものを選定しております。例えば、No.15、16「職業科・家庭科」の本は、職業や家庭での役割・仕事について知識を深めることができ、お店や職業の調べ学習に適しています。No.101「くすぐってごらん。おうむくん」は、動作語の学習について国語の授業で用いることができます。説明は以上です。特別支援学級、あまよう特別支援学校 小学部・中学部の教科用図書について審議していただき、採択をお願いいたします

徳山委員 それぞれの先生が個々の児童を意識して選定しているという理解で良いか。

学校教育課長 はい、このリストの中から個々の児童に応じた教科書を活用していくこととなります。

白畑教育長 それでは、小学校の「特別支援学級、あまよう特別支援学校 小学部・中学部の附則9条本」として、これらの一般図書を採択することによろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。続いて、「中学校」について、審議します。中学校の教科用図書につきまして、基本方針において、令和4年度と同一の教科書を採択するとなっております。よって、資料2ページ右側に記載されている、現在、令和5年度に使用している教科用図書を引き続き採択することによろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。以上で、「議案第32号」に係る一連の内容について全て終了しましたが、全体を通して、質疑等はありませんか。

白畑教育長 先ほど、中平委員より多様性について審査項目に入れるべきではないかというご意見をいただきました。

中平委員 保健に相談窓口の記載があったが、緊急連絡先が掲載されていることは重要であると感じる。昨今、夏休み明けに自殺が多いといった若年層の問題に関しても、学習の効率だけでなく生きづらさへの配慮についても目配せをしておく必要があると感じた。

白畑教育長 他に質疑等はございませんか。

白畑教育長 質疑もないようですので、お諮りいたします。「議案第32号 令和6年度使用尼崎市立学校教科用図書の採択について」を、原案のとおり可決することに異議ございませんか。

教育委員 異議なし

白畑教育長 異議なしと認めます。よって、「議案第32号」は原案のとおり可決いたしました。それではここで職員の入替えを行います。

白畑教育長 議事を再開いたします。それでは、「議案第33号 令和5年度 教育委員会事務点検・評価報告書について」を議題とします。提案理由の説明を求めます。
伊元 企画管理課長。

企画管理課長 企画管理課長でございます。「議案第33号 令和5年度 教育委員会事務点検・評価報告書について」、ご説明申し上げます。恐れ入りますが、議33をお願いいたします。本案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、前年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価した結果を報告するものでございます。それでは、右肩に別紙と記載のあるカラー刷り冊子「令和5年度 教育委員会事務点検・評価報告書」をお願いいたします。この報告書の内容については、4月27日に開催した教育委員会の平場にてご説明しており、内容が重複するため、本日は、前回からの追加部分を中心にご説明いたします。4月の平場からの追加部分として、66ページから68ページにかけて、本報告書の客観性及び公平性を確保するため、教育に関し学識経験を有する2名の方にいただいた総評及び教育長による総評を掲載しております。ここでは外部有識者2名の方に執筆いただきました総評について簡単にご説明させていただきます。お1人目、園田学園女子大学人間教育学部 堀田 博史（ほった ひろし）教授からは、主に報告書の具体的な記載内容について、特に実績値等の数値の増減を示すことを心掛け、閲覧者に読み取りやすい点の評価いただいております。一方、主担当課ごとに一部記載内容に統一感がない点についてご指摘をいただいております。例えば、取組と成果について、「・・・を実施した。」「・・・を進めた。」という表現で終わっており目的への到達度が判断し難いものもあるとのご意見でした。また、尼崎市総合教育会議の定期的な開催についてもご意見をいただいております。お2人目、兵庫教育大学大学院学校教育研究科（教職大学院） 川上 泰彦（かわかみ やすひこ）教授からは、就学前教育から高等学校の特色化、教員の育成まで幅広く事業内容ごとに評価や所見をいただいております。5段落目では不登校対応及び特別支援教育の充実について、『『通常』から離れた難しい事例を取り扱う』のではなく、新たな形も含めた幅広い学びの機会を提供し、子どもの最善の利益の達成や社会への参加を保障するといった価値に目を向け、公教育の「懐の広さ・深さ」を確立するというとらえ方が必要である。』とご意見をいただいております。さらに、6段落目では教員の育成は、諸施策を進めること

とリンクすると述べたうえで、『教員研修等では現在使える知識や技術を身につけ（させ）ることだけを重視せず、未知の事態や今後の環境変化に柔軟に対応できる力を付け（させ）ることが重要となる。学校や教員の自発性や創意に基づく取り組みを支援し、振り返りを通じた学習を促すといった環境の整備も必要となろう。』とご意見をいただいております。なお、本市の施策評価表の作成にあたり、市長部局等と協議を進める中で、全庁的な文言の統一の観点から一部表現等に修正を加えた箇所もごさいますが、大きな方向性に影響はないため、個別のご説明は割愛させていただきます。以上、簡単ではございますが、「令和5年度 教育委員会事務点検・評価報告書について」の説明を終わらせていただきます。よろしく、ご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

- 白畑教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。
- 中平委員 教育委員会の活動状況に定例会等の議題が記載されているが、原則公開の委員会なので非公開で審議等を行った議題についてはその旨を記載しても良いかと思う。
- 太田垣委員 各項目は毎年同じものなのか。
- 企画管理課長 項目は教育振興基本計画に基づいて設定しているものです。
- 徳山委員 次の教育振興基本計画の更新時期はいつか。
- 企画管理課長 令和6年度に次期教育振興基本計画の作成に取りかかり、令和7年度から令和11年度までの計画を策定していくことになります。
- 太田垣委員 計画は5年間であるため、その中で評価も変わってくると思う。
- 白畑教育長 堀田教授からご指摘のあった総合教育会議については、今後は定期的に開催していきたいと思います。採決後のスケジュールについてはどうか。
- 企画管理課長 ご承認いただけましたら8月、9月頃にホームページへの公開を予定しています。
- 白畑教育長 他に質疑はございませんか。
- 白畑教育長 質疑がないようですので、これより採決に入ります。お諮りいたします。「議案第33号」を、原案のとおり可決することに異議ございませんか。
- 教育委員 異議なし
- 白畑教育長 異議なしと認めます。よって、「議案第33号」は原案のとおり可決いたしました。次に、日程第4「教育長の報告と委員協議」に移ります。報告を求めます。

伊元 企画管理課長。

企画管理課長 企画管理課長でございます。「教育委員会7月定例会報告事項」について、ご報告いたします。お手元の資料、20ページをお開き願います。まず、総務関係でございます。7月19日に、「令和5年度阪神地区教育長会議」が西宮市で開催されました。また、20日には「第4回政策推進会議」が開催されました。続きまして、議会関係でございます。7月11日から12日に市議会臨時会がございまして、正副議長、各常任委員が決定しました。なお、明日25日に文教委員協議会が開催される予定でございます。次に、学校教育関係でございます。7月13日に、「琴ノ浦高校校内生活体験発表会」を開催しました。また、20日には「全国高等学校総合体育大会並びに定時制通信制体育大会壮行会」を開催しました。市立高校では、市尼高校から男子体操競技、女子体操競技、男子ソフトテニス、陸上競技（走高跳）、男子バレーボールの5種目で出場し、琴ノ浦高校からは男子バレーボール、男子バスケットボール、女子卓球、女子ソフトテニス、男子剣道の5種目で出場します。次に、社会教育関係でございます。6月27日に明城小学校、大成中学校、7月3日に日新中学校、また、18日に小園小学校で「第1回学校運営協議会」を開催しました。最後に、今後の主要行事予定でございます。8月4日に、「阪神7市1町教育長協議会」、また17日から18日にかけて「全県夏季教育委員会研修会」が開催される予定です。また、22日には、「スマホサミット2023」を双星高校にて開催予定でございます。教育委員会については、8月14日15時30分より「第4回教育委員協議会」を開催予定としています。協議内容については未定のため、後日ご連絡させていただきます。また、教育委員会8月定例会につきましても、8月28日15時30分からの開催で予定しています。報告は以上でございます。

白畑教育長 報告は終わりました。報告内容に質疑はありませんか。

白畑教育長 他に質疑がないようですので、教育長からの報告を終わります。それでは、ここからは非公開といたしますので、傍聴の方はご退席願います。

~~~~~以下 議事の概要は非公開とする~~~~~

白畑教育長 以上を以って、本日の日程は全て終了いたしました。  
これもちまして、尼崎市教育委員会7月定例会を閉会といたします。

以上、尼崎市教育委員会7月定例会の議事の全部を終了したので、午後7時54分、教育長は閉会を宣した。

尼崎市教育委員会7月定例会において、以上のとおり議事が行われたことを記録します。